

News Letter

自治医科大学附属病院 卒後臨床研修センター

令和4年3月

少しずつ暖かくなり春らしさを感じられる頃となりましたが、皆様いかがお過ごしでしょうか？さっそく Newsletter 第48回配信です！ どうぞお楽しみください。

〈診療科紹介 産科婦人科〉

学生の皆さんこんにちは。産婦人科の臨床実習は済みましたでしょうか。コロナ禍のために病棟に入ることができず、webだけで味気ない実習だった方も多いでしょう。産婦人科実習の醍醐味の一つはなんといっても生命の誕生、分娩の立ち会いです。何回立ち会っても感動します。女性の大変さ、強さ、母親への感謝の気持ち、赤ちゃんの生命力、色々な感情が湧いてきます。コロナが早く終息し、皆さんが患者さんから直接たくさんのことを学べるよう願っております。

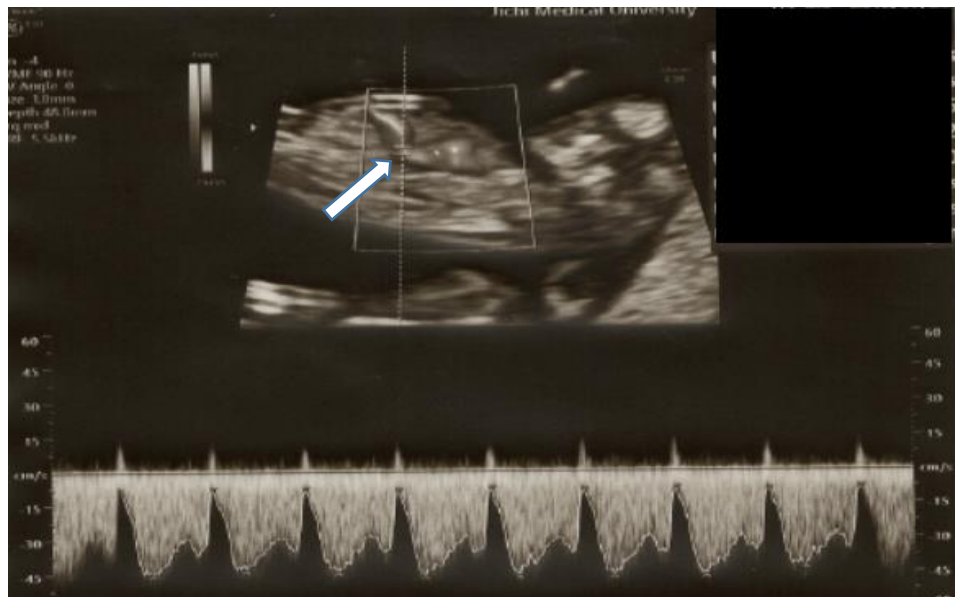
自治医大の産婦人科は産科、婦人科、生殖内分泌の3部門から成り立っています。症例数はどの部門とも全国大学附属病院のトップレベルを保っています。どれかに傑出した大学はたくさんありますが、3部門分野とも同じくらい頑張っている大学はあまりありません。初期研修医は産科と婦人科に別れて入院患者の担当医として研修を行います。当直では産科を担当し、妊婦の急性疾患や分娩が経験できます。後期研修医は、3分野の研修が満遍なく行えます。専門医取得後のサブスペシャリティ取得の際も各分野の指導医がサポートしますので、全ての分野を候補にできます。ぜひ一度見学にいらしてください。HP もリニューアル予定ですのでご期待ください。



【医師国家試験予想問題】

32歳の初産婦。自然妊娠。妊婦健診は問題なく経過している。妊娠12週5日、妊婦健診のため来院した。パルスドプラ法経腹超音波像を示す。矢印で示された血管はどれか。

- (a) 静脈管
- (b) 脾動脈
- (c) 臍帯静脈
- (d) 下大静脈
- (e) 下行大動脈



答え (a)

妊婦、家族が希望すれば、インフォームドコンセントを得た後、妊娠初期（11-14週）に染色体異常をはじめとした児疾患スクリーニングを行っている。母体血液を使用した Non-invasive prenatal genetic testing (NIPT) も広まっているが、現時点においては胎児染色体異数性異常しかスクリーニングできない。超音波検査では染色体異常以外の心疾患等のスクリーニングも可能である。静脈管は臍帯静脈からの動脈血を直接、下大静脈に送り込む役割を担う血管で、出生後は退縮する。静脈管のパルスドプラ法により得られる波形が胎児異常、胎児 well-being を予測する方法のひとつとして用いられている。静脈管波形は3峰性(S波：収縮期、D波：拡張期、a波：心房収縮期)からなる。静脈管は特異的な波形を示すので、波形を見るだけで正答できるが、もし、これが分からなくても胎児矢状断写真から正解を導くことができる。

